

ドコモの iPhone が日本全国どこでもビジネスフォンになる 『BIZTEL モバイル “ドコモ版”』がスタート

クラウド型 FMC サービス「BIZTEL モバイル」でドコモのスマートフォン・携帯電話が利用可能に

BIZTEL

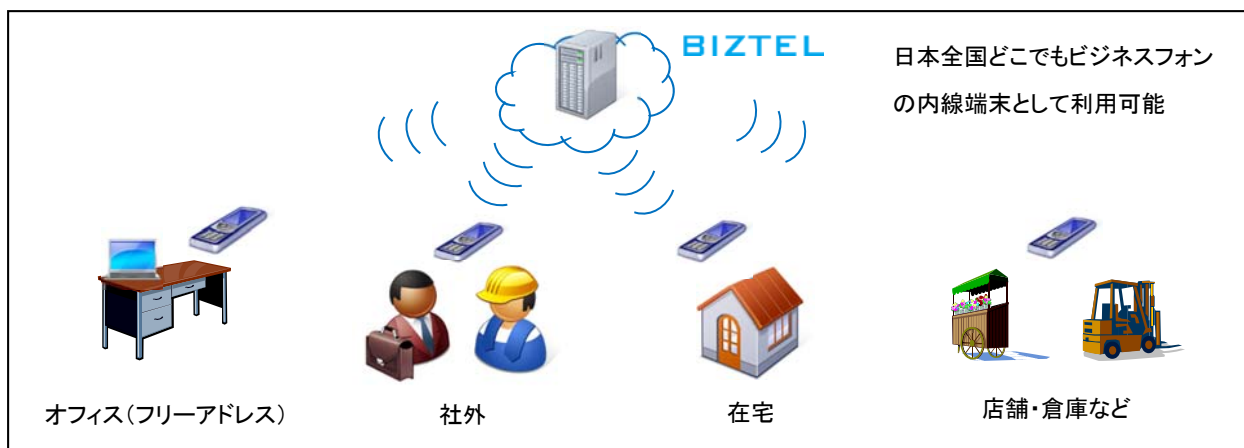
docomo

株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田 元治）のクラウド型テレフォニーサービス「^{ビズテル}BIZTEL」は株式会社NTT ドコモの携帯・スマートフォンを内線端末として利用することができるサービス「オフィスリンク®」に対応したクラウド型 FMC サービス「BIZTEL モバイル（ドコモ版）」^{※1}の提供を6月2日（火）より開始いたします。

携帯電話端末を企業の内線として利用できる FMC サービス^{※2}は、その利便性で多くの企業から関心を寄せられているものの、その高い導入コストから導入した企業数はそれほど多くないと言われています。また、BYOD^{※3}と呼ばれるスマートフォンのアプリを利用した内線サービスは、データ通信を利用しているため通話品質に問題があり、期待はされるものの導入が進んでいない状況です。

BIZTEL モバイルは、クラウド化された PBX と品質の安定した通信キャリアの FMC サービスの連係により、安心して利用できる FMC サービスの大幅な低コスト化を実現しています。機能面でも代表番号での着信や内線通話・転送など、ビジネスフォンに必要な機能をすべて備えており、中小企業を中心に多数の導入実績があります。全ての機能がモバイル端末のみで利用できるため、導入時の設備や電話回線の工事はもちろん、導入後のメンテナンスも必要なく、導入から保守・運用までトータルにコストを削減できます。

本サービスは、2010年に au 端末でスタートし、その後対応端末にワイモバイルの PHS 端末を追加しました。このほどドコモ端末での利用が実現したことで、モバイルを利用したワークスタイルのさらなる普及拡大を見込んでいます。



在宅医療の株式会社フレアス様で導入

本サービスは、在宅医療（在宅マッサージ・訪問看護）を全国展開する株式会社フレアス様でご導入いただきました。フレアス様は日本全国に小規模拠点を多数設けているため、拠点単位の電話設備コストを下げ、拠点担当者が在宅医療時にもシームレスに電話対応できる点が評価されました。



※1：別途、株式会社NTTドコモとの「オフィスリンク®」契約が必要です。

オフィスリンク®はNTTドコモの登録商標です。

※2：FMC（Fixed Mobile Convergence）。携帯電話と固定電話を融合する通信サービスの形態。

※3：BYOD（Bring Your Own Device）。個人所有のスマートフォンを業務に利用する形態。

BIZTEL（ビズテル）について

BIZTELは、クラウドテレフォニーサービス*のパイオニアとして、企業向け電話サービスを幅広く展開しています。最短5営業日でコールセンターが構築できる「BIZTEL コールセンター」や、iPhoneをはじめとしたスマートフォンの内線化が手軽に行える「BIZTEL モバイル」など、クラウドの強みを最大限に活かしたサービスラインナップが特長です。今後も先進性と柔軟性を兼ね備えたサービスを順次提供予定です。サービスの詳細は、<http://biztel.jp/> をご覧ください。

株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティングを軸として、クラウド型ホスティング・コロケーション・携帯向けCMS・クラウドテレフォニーサービスなど、さまざまなインターネット関連サービスを提供しています。将来的な継続雇用に備え、2010年からは、山地（やまち）酪農場「中洞牧場」の運営と乳製品の製造・販売に取り組んでいます。事業内容の詳細は、<http://www.link.co.jp/> をご覧ください。

※：クラウド型で提供する企業向け電話システム。IPテレフォニー（IP電話サービス）にはオンプレミス（主装置）型とクラウド型の2種類があるため、オンプレミス型サービスと区別する目的で「クラウドテレフォニー」と記載しています。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社リンク
担当：高原・坂元

〒107-0052
東京都港区赤坂7丁目3番37号
カナダ大使館ビル1階
TEL：0120-948-135 / FAX：03-6867-0216
Eメール：pr@biztel.jp